

# 社会福祉法人よるべ会 平成 29 年度事業報告の概要

平成 29 年度社会福祉法人よるべ会「事業報告書」「計算書類」「財産目録」は平成 30 年 5 月 30～31 日に行なわれた「監事監査」にて公正であることの確認がなされました。また平成 30 年 6 月 8 日の理事会において承認を得ました。よって当法人活動の透明化を図るため事業と決算の概要をここに公開いたします。

## 職員の使命を再確認し、 人材育成と労務の改善を重ねてきた 1 年

### 【1】平成 29 年度 主な改善・改定・事業等について

#### ① 社会福祉法等の一部を改正する法律」施行への対応

法改正に伴い、定款変更を行い、平成 29 年 3 月 8 日、評議員選任・解任委員会にて、新評議員の選任を行う。平成 29 年 4 月 1 日、改正法に伴い、変更を行ったよるべ会新定款が施行。6 月 23 日、新評議員会にて、新理事、監事の選任を行う。6 月 23 日、新理事会にて理事長・顧問の選出が行われる。

#### ② I S O 品質活動

I S O 品質活動として、毎月の品質委員会において、各施設・事業所での計画づくり、活動の検証を行う。I S O 品質マネジメントシステムに組み込み、各施設・事業所の品質活動計画に沿っての取り組みを行い、毎月の品質委員会で実施状況の確認をする。

#### ③ 職員の根本的使命の再点検・再確認

「津久井やまゆり園」の事件を受けて、施設・事業所・職員の根本的使命の再点検・再確認を行う。平成 29 年 9 月 16 日、職員・保護者会合同研修会を開催し、①第 2 次世界大戦時に起きたドイツでの障害者虐殺から「戦争」「優生思想」「戦争」「全体思想」などについて学ぶ。また石渡和実東京英和女学院大学教授をお迎えし「共生社会の実現をめざして」を主題に講義を受ける。

#### ④ 各方面との連携連動の強化

地域社会の委員会、行事などに積極的に参加し、広報活動なども行う。また他機関、他事業所とのつながり、連携連動の強化を行う。

#### ⑤人材の確保と育成

チューター制度等を導入し、新任職員の育成を図る。平成 29 年 6 月 27～28 日に新任研修を行う。また約 120 の研修にのべ 150 名以上を派遣する。常勤職員・非常勤職員を含めての採用活動を継続的に行う。平成 30 年 4 月現在 137 名を配置。

#### ⑥日中活動での事業変更

「よるべ沼代」において、利用者の高齢化・重度化に伴う実態に合わせ、日中活動の就労継続支援 B 型を廃止。定員 40 名の生活介護事業とする。

#### ⑦職員労務管理の改善

就業時間・公休・年休等の把握と算出の確実化を図り、就業規則・給与規程の改定を行う。さらに 1 日の労働時間、年間休日日数についての改善を検討し、職員・理事会・評議員の承認受け、平成 30 年度からの実施を行う。

## 【2】事業

- (1) 障害者支援施設・障害福祉サービス事業所「よるべ沼代」の設置経営
- (2) 障害福祉サービス事業所「コスタ・二宮」の設置経営
- (3) 障害福祉サービス事業所「梅香園」の設置経営
- (4) 福祉型障害児入所施設「わらべの杜」の設置経営
- (5) 障害者就業・生活支援センター事業等「障害者支援センターぽけっと」の実施・運営
- (6) 共同生活援助事業「かめりあホーム」「ナスカの家」「一色ハウス」「湘南ビレッジ」「エピナールホーム」「ポラリスホーム」「あずさの家」「ポプラの家」の設置経営
- (7) 障害者短期入所事業の実施「よるべ沼代」「わらべの杜」「あずさの家」
- (8) 地域生活支援事業・日中一時支援事業「よるべ沼代」「コスタ・二宮」「梅香園」
- (9) 相談支援事業「障害者支援センターぽけっと」「よるべ沼代」「梅香園」「コスタ・二宮」「わらべの杜」

## 【3】理事会・評議員会等の開催状況

監事監査 5/30 5/31 計 2 回

理事会 6/9 6/23 10/20 2/17 3/9 計 5 回

評議員会 6/23 10/27 3/16

## 【4】その他主な委員会・会議等について

①執行委員会 計 12 回 ②運営会議 計 13 回 ③品質委員会 計 12 回 ④職員全体会議 計 6 回 ⑤ISO 内部監査 計 6 回 ⑥ISO 審査 計 2 回 ⑦よるべ会保護者会 4 回

⑧梅香園みのり会 各月 その他神奈川県労働局職業安定部監査、J S Yネット等

## 【5】広報活動事業

広報誌「瓦版よるべ」を年2回発行する。その他WEB (<http://www.yorube.or.jp/index.html>)にて情報公開を行う。

## 【6】借入金償還状況 平成30年3月31日現在

借入先	28年度末 借入金(残高)	29年度償還額	29年度借入額	29年度末借入金
独立行政法人 福祉医療機構	238,604,000	18,484,000	0	220,120,000
神奈川県社会 福祉協議会	68,809,000	5,177,000	0	63,632,000
合計	307,413,000	23,661,000	0	283,752,000